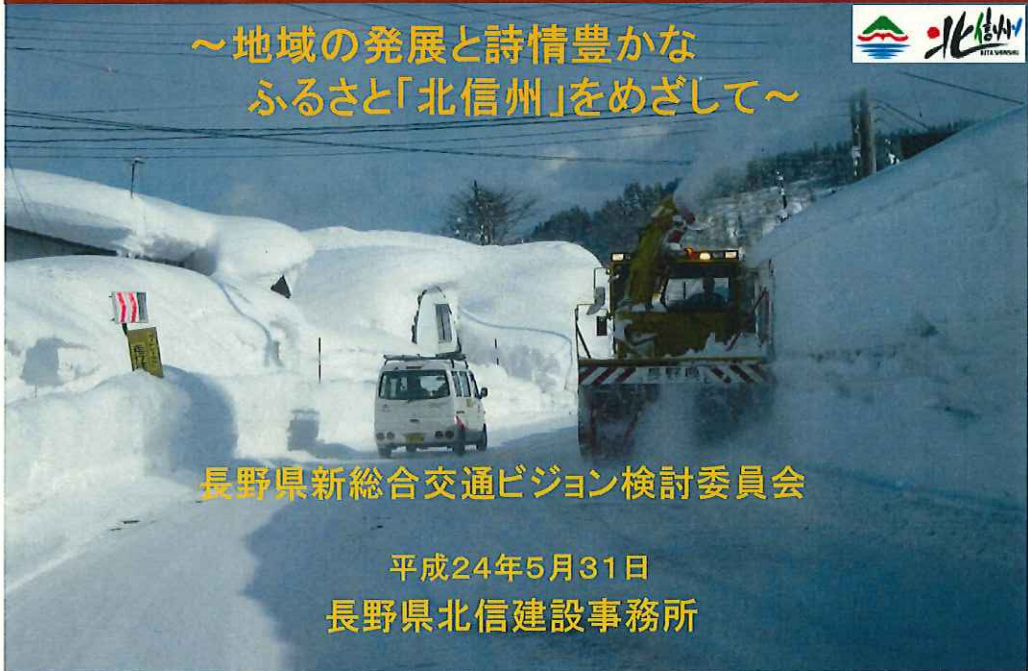


北信地域の道路整備状況

～地域の発展と詩情豊かな
ふるさと「北信州」をめざして～



長野県新総合交通ビジョン検討委員会

平成24年5月31日

長野県北信建設事務所

北信建設事務所管内の概況

1, 市町村概況

市町村名	面積(km ²)	世帯数(世帯)	人口(人)
中野市	112.06 (11.1%)	15,318 (49.1%)	45,189 (49.1%)
飯山市	202.32 (20.1%)	7,650 (24.5%)	22,879 (24.8%)
山ノ内町	265.93 (26.4%)	4,657 (14.9%)	13,259 (14.4%)
木島平村	99.31 (9.8%)	1,564 (5.0%)	4,814 (5.2%)
野沢温泉村	57.95 (5.7%)	1,201 (3.9%)	3,723 (4.1%)
栄村	271.51 (26.9%)	816 (2.6%)	2,114 (2.3%)
計 (A)	1,009.08 (100.0%)	31,206 (100.0%)	91,978 (100.0%)
県計 (B)	13,502.23	799,263	2,134,738
県に占める割合 (%)	7.4%	3.9%	4.3%



2, 道路整備状況

道路種別	路線数	実延長(m)	改良				橋梁		隧道		交通不能 延長(m)	
			うち5.5m以上		数	延長(m)	数	延長(m)				
			延長(m)	率(%)					延長(m)	率(%)		
国道	一般国道	4	150,218.4	135,626.9	(91.4)	119,765.1	(83.2)	99	6,627.1	17	4,091.6	-
	計	4	150,218.4	135,626.9	90.3	119,765.1	79.7	99	6,627.1	17	4,091.6	-
県道	主要地方道	7	74,018.4	64,102.0	(86.6)	49,234.6	(71.3)	26	1,407.2	2	513.5	1,676.5
	一般県道	28	214,377.8	105,798.1	(49.4)	83,441.7	(38.9)	79	3,228.0	8	4,312.0	5,124.0
	計	35	288,396.2	169,900.1	(58.9)	132,676.3	(46.0)	105	4,635.2	10	4,825.5	6,800.5
合計	39	438,614.6	305,527.0	(70.0)	252,441.4	(64.7)	204	11,262.3	27	8,917.1	6,800.5	

※長野県の道路改良率(5.5m以上): 64.7%

管内概況と道路整備の課題

北信地域は、長野県の最北端に位置し、東西約37km、南北約40km、面積1,009km²で県土の7.4%を占める。地形は西の関田山脈と東の三国山脈に囲まれ、西方で千曲川が南北に流下し、千曲川沿いの低地と支川沿いのわずかな平地以外は丘陵山岳地を形成。東方は上信越国立公園に指定された広大な山岳森林地帯が広がる。

気候は内陸性気候で寒暖の差が大きく、四季の変化に富んでいる。冬季は日本海側気候の特徴が顕著で、管内の全市町村が特別豪雪又は豪雪地帯に指定され、北部並びに山岳地帯は日本有数の積雪地帯である。

産業は農業と観光が盛んで、米のほかキノコ、果樹、花き、アスパラガスなどの施設栽培によって生産性と付加価値を高めた全国有数の先進的な園芸農産地となっている。観光では雄大な自然と豊かな積雪を生かしたスキー場、豊富な温泉資源に恵まれた歴史ある温泉地など著名地が多く、県内有数の観光エリアとなっている。

道路ネットワークは、千曲川沿いの国道117号が南北の幹線となり、上信越自動車道の信州中野ICと豊田飯山ICで高速交通網と接続し、東西に補助幹線が観光地へと分岐している。

○道路整備の課題

1. 地域の活力を高める交通基盤の整備
2. 災害に強い道路整備
3. 冬期の交通確保

2

1. 地域の活力を高める交通基盤の整備

平成9年までに上信越自動車道 信州中野IC・豊田飯山ICが開通。アクセス道路や幹線となる国道117号は概ね整備済みであるが、観光地につながる補助幹線には未整備区間がある。

今後、新幹線飯山駅が道路ネットワークの新たな拠点となることから、平成26年度の開業までにアクセス道路の整備を図り、広域観光に資する道路についても順次整備していく必要がある。



3

2. 災害に強い道路整備

低地は南北に縦断する千曲川の洪水はん濫の危険があり、丘陵山岳地は急峻・脆弱な地盤から、豪雪と相まって土砂災害の危険が高い。特に県の約4割となる地すべり危険箇所（県427箇所、管内160箇所）では、融雪時に地すべり災害が起こりやすい。多くの路線は迂回路がなく、道路災害は地域の孤立につながる。

災害に強い道路整備を目指し、道路改良の着実な進捗、迂回路の新設による道路ネットワーク整備が必要である。

近年の主な道路災害

平成24年4月 融雪による地すべり災害 県道が被災（現在も通行止が継続）
 平成23年3月 長野県北部地震 国道117号を含む4路線が被災
 平成22年2月 雪崩により国道292号が被災
 平成18年1月 雪崩（平成18年豪雪）の危険性から国道405号が通行止
 平成16年・平成18年千曲川増水で県道が浸水被害



H24.4.29
融雪による地すべり災害



H16・H18県道の浸水被害(千曲川)

4

3. 冬期交通の安全確保

管内の全市町村が特別豪雪又は豪雪地帯に指定され、北部並びに山岳地帯は日本有数の積雪地帯である。豪雪は生活や産業の発展において障害となり、冬期交通の安全確保は重要な課題である。



凍結による大型車
スリップ事故
(国道117号)



夜間の大雪による大型車の
スリップ事故・渋滞状況
(国道117号)



除雪状況
(国道117号)

5

H24年度 道路整備重点事業

北陸新幹線 飯山駅 (イメージバス)

平成26年度開業予定



イメージバス

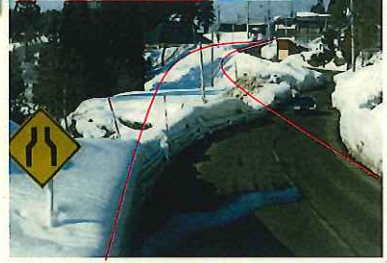


①(国)403号 飯山市中央橋架替

H23.3.12 長野県北部地震災害

震災復興 箕作(栄村) ~ 明石(野沢温泉村)

③(国)403号 山ノ内町 落合



④(国)403号 木島平村 坂口



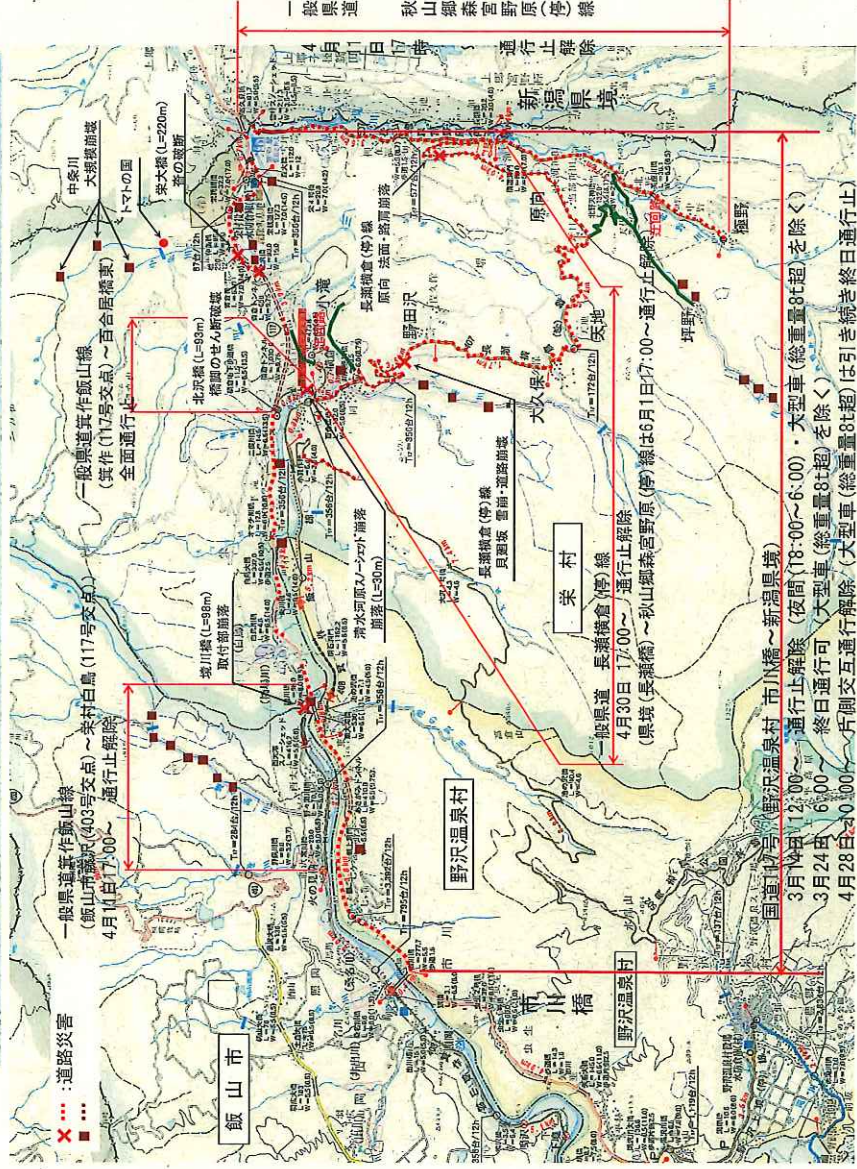
②(一)中野飯山線 中野市 東笠原~越



⑤(代行) 村道長瀬秋山線 栄村 秋山



平成23年3月12日発生 長野県北部地震による被災状況 長野県 栄村【県関係】



国道117号 全面通行止



国道117号 全面通行止



箕作飯山線 清水河原スノーエント倒壊



長瀬横倉(停)線 百合居橋 全面通行止



横倉集落 被災状況



国道117号 全面通行止



青倉集落 被災状況



国道117号 栄大橋 全面通行止



国道117号 北沢橋 全面通行止



長瀬横倉(停)線 被災状況



野田沢集落 被災状況



長瀬横倉(停)線 被災状況



長瀬横倉(停)線 被災状況

積雪状況

各観測地点の最大積雪深(cm)

観測所名	2月3日積雪深	平成18年豪雪	過去5ヶ年平均(H18~H22)
飯山	172	203	69
斑尾	352	366	204
富倉	349	357	165
温井	426	438	232
桑名川	340	340	154
中村	180	205	75
野沢	270	255	132
七ヶ巻	345	361	168
涌井	168	179	98
替佐	111	89	33
森	332	377	171
小赤沢	320	410	190
中野	58	73	34
田上	170	200	71
須賀川	182	240	119
上林	178	103	83
蓮池	185	280	178
熊の湯	285	295	202
高天ヶ原	220	312	234



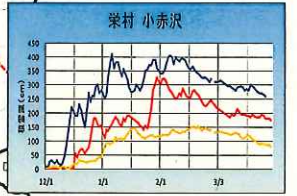
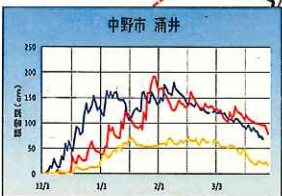
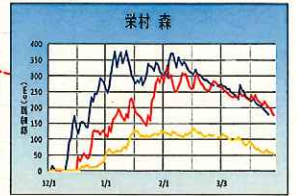
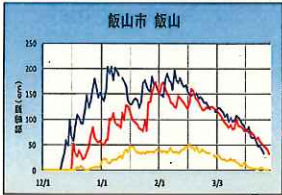
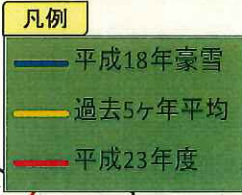
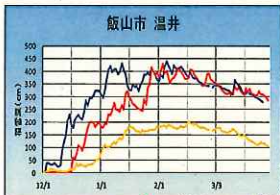
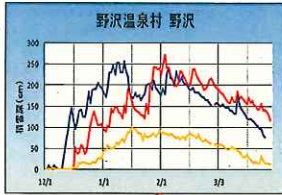
飯山市温井地区



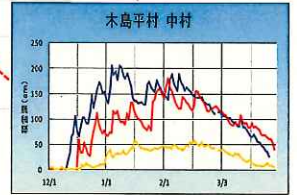
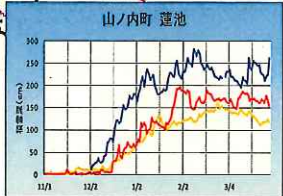
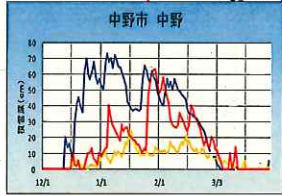
(国)117号 道路情報板雪庇除去



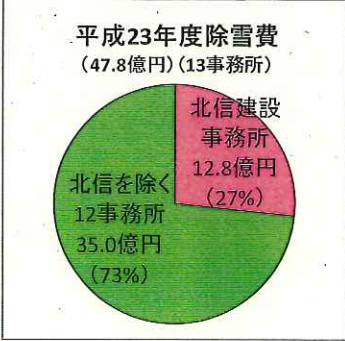
中央橋 雪庇除去



(国)117号 栄村 平滝地区



(国)117号 栄村 白鳥地区



県内の主な豪雪地帯の累積降雪量(H23) (単位: cm)

観測地点名	飯山	信濃町	長野	菅平	白馬
平成23年度	1,218	745	154	696	729

(気象庁統計データ)

※累積降雪量...期間中(H23.12.1~H24.3.31まで)の降雪量(1時間当り)を合計したもの。